

第8回 大阪 水・環境ソリューション機構 運営会議  
議事要旨

日 時：平成27年4月14日（火）15時30分から17時00分

場 所：大阪市役所 屋上階会議室

出席者：田中委員長(大阪市副市長)、田辺委員(公益社団法人関西経済連合会 常務理事・事務局長)、  
児玉委員(大阪商工会議所 常務理事・事務局長)、福井委員(大阪市建設局長)、玉井委員  
(大阪市水道局長)、北辻委員(大阪市環境局長)、三枝代理委員(大阪府商工労働部  
成長産業振興室長)、中村代理委員(大阪市経済戦略局理事)、長谷川代理オブザーバ  
ー(大阪府都市整備部 下水道室長)、大西オブザーバー(独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター所長)

事務局：深澤事務局長 ((一財)都市技術センター常務理事)  
(一財)都市技術センター 大屋企画推進部長  
大谷事務局次長((一財)都市技術センター 事業企画課長)  
中川事務局員((一財)都市技術センター 事業企画課長代理)

議事要旨：

① 現状報告

- ・事務局および各構成団体より活動報告(これまでの経過・平成27年度予定など)が行われた。

② 議案の審議(第8回 大阪 水・環境ソリューション機構運営会議 議案書)

- ・第1号議案において、会計に福井大阪市建設局長(留任)、監事に玉井大阪市水道局長(留任)及び北辻大阪市環境局長(新任)、幹事長に佐崎大阪市建設局水環境担当部長(留任)が指名された。
- ・第2号議案から第5号議案において、平成27年度の事業計画案、収支予算案、機構事務局運営費用協定書案、機構事務局運営業務協定書案が全会一致で承認された。

③ 意見等

- ・関西企業が競争力を持つ分野として、「環境」「防災」にターゲットを絞った調査団の派遣を昨年度に行った結果、フィリピンからの技術交流団が今年度来阪する予定となっている。
- ・官民連携による途上国への働きかけは重要と考えており、民間企業による積極的な活動を期待したい。
- ・途上国で事業を進めていくにあたっては、当初の想定より時間がかかることもあるが、粘り強く取り組んでいくことが重要である。

(以上)